

R6 2年探究講座(紅花)①(6月25日実施) 全体集計

質問	回答番号					合計	割合
	①	②	③	④	⑤		
Q1 本講座は面白かったですか？	面白かった	どちらかといえば面白かった	どちらともいえない	どちらかといえば面白くなかった	面白くなかった	28	
	23 82.1%	3 10.7%	2 7.1%	0 0.0%	0 0.0%		
Q2 本講座の内容を、自分なりに理解できましたか？	理解できた	どちらかといえば理解できた	どちらともいえない	どちらかといえば理解できなかった	理解できなかった	28	
	21 75.0%	7 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q3 今回与えられた課題に対して自分から取り組もうとしましたか？	取り組もうとした	どちらかといえば取り組もうとした	どちらともいえない	どちらかといえば取り組もうしなかった	取り組もうしなかった	28	
	17 60.7%	7 25.0%	4 14.3%	0 0.0%	0 0.0%		
Q4 今回与えられた課題に対して周囲と協力して粘り強く取り組もうとしましたか？	取り組もうとした	どちらかといえば取り組もうとした	どちらともいえない	どちらかといえば取り組もうしなかった	取り組もうしなかった	28	
	12 42.9%	8 28.6%	8 28.6%	0 0.0%	0 0.0%		
Q5 本講座の内容は、今後の自身の探究活動を進める上で役立つと思いますか？	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	28	
	15 53.6%	9 32.1%	3 10.7%	1 3.6%	0 0.0%		
Q6 本講座では、地域活性化の意義や重要性を感じましたか？	強く感じた	少し感じた	あまりそう思わない	全く感じなかった	そのような場面がなかったな	28	
	23 82.1%	5 17.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		
Q7 本講座への参加で、地域活性化に対して関心が増しましたか？	受講前も興味・関心はあり、受講後にもっと興味・関心が増した	受講前も興味・関心はあり、受講後もあまり変わらない	受講前は興味・関心はなかったが、受講後は興味関心をもつようになった	受講前は興味・関心はなく、受講後もあまり変わらない	受講前よりも興味・関心はなくなった	28	
	16 57.1%	7 25.0%	4 14.3%	1 3.6%	0 0.0%		
Q8 本講座への参加で、受講前よりも理解が深まったり、興味関心が増したりした分野がありましたか？	たくさんあった	いくつかあった	あまりなかった	全くなかった	よくわからない	28	
	19 67.9%	8 28.6%	0 0.0%	1 3.6%	0 0.0%		
Q9 今後、本講座のような研修があったら、また参加したいと思いますか？	参加したい	どちらかといえば参加したい	どちらともいえない	どちらかといえば参加したくない	参加したくない	27	
	17 63.0%	7 25.9%	1 3.7%	1 3.7%	1 3.7%		

Q10 本講座へ参加した感想や意見などを、自由に書いてください。

- ・人工染料と紅花染めの違いにとっても納得しました。(2)やはり、人の手で、手間暇かけてすることに意味があるし、そればやっている人が一番よくわかるので、自分もやってみたいと思いました。紅花の魅力がとても分かったし、今までで一番興味を持ちました。もっと知りたいです。
- ・紅花についてほとんど知らなかったので、栽培から染色、織物についてたくさん教わって、実際に見学させてもらって良い機会だった。(4)染色は誰でもできるものではなく、材料も限られているし、職人の感も必要だと知っておどろいた。この伝統が受け継がれていくといいし、私たちが広げていきたいと思った。(2)
- ・紅花の可能性の大きさを感じました。(3)SSRでも紅花のプロジェクトをしたいと思っているので、この講座を活かし、米沢の良さを広めていきたいなと思いました。
- ・紅花が様々な工夫によって、色々な形でいろいろな人に使われていることが分かりました。また、歴史を良く知ることができて、この歴史を途切れさせたくないと感じました。探究活動のなかで、このような古くからの文化を広めていきたいと思いました。(6)
- ・紅花の不思議さ、面白さ、美しさが分かった。こんなに素晴らしいものが無くなっていってしまうことは非常にもったいないことだと分かりました。これからも紅花がなくなるために何か自分たちにできることを精一杯考え、実行していきたい強く思いました。
- ・紅花染めが始まった歴史をお聞きして、多くの人の思いがこもった伝統工芸品なのだと思います。(3)紅花は食べたり、口紅にしたり、布の染色をしたりと様々な活用ができることが分かりました。私は、紅花を見たことがなかったので、今日たくさん紅花に触れられて良い経験になりました。(3)
- ・紅花染めは山形の伝統工芸にもかかわらず、自分はあまり知らないんだなと思った。だからこそ今回の講座は自分にとって発見のあるいい機会になった。
- ・紅花を活かした産業の方向性がある程度見えてきました。
- ・結局のところ嗜好品生き残りの道は、ブランド化のような気がしてならない。
- ・紅花っておしゃれな花だと思いました。山形でももっと広まってほしいし、県外や国外の人にも好さを広げていきたいと思いました。